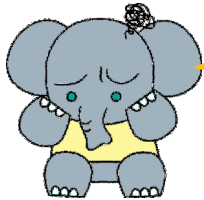


計画の策定

二酸化炭素やメタンなどの「温室効果ガス」の増加によって引き起こされる「地球温暖化」は、私たちの生活に深刻な問題をもたらします。市民・事業者・行政が連携して温暖化防止につながる具体的な行動を積極的に実践し、温室効果ガス総排出量の削減目標を達成することにより、環境への負荷の少ない持続的に発展する循環型社会の形成を図るため「佐賀市地球温暖化対策地域推進計画」を策定しました。



地球温暖化が進んでしまうと、佐賀市でもこんなことが起こるかもしれないよ。



海面上昇



干ばつ

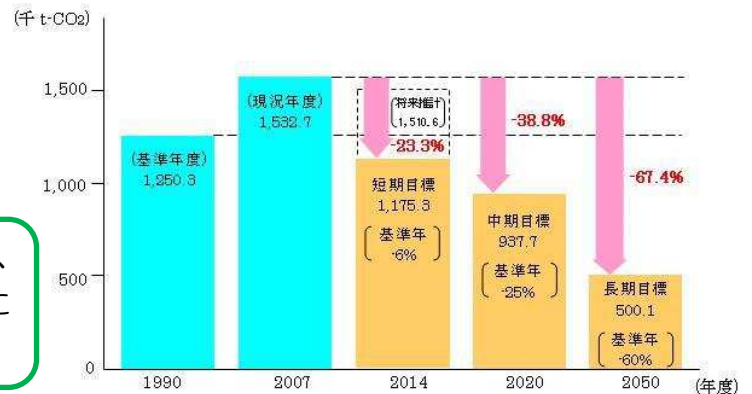
※写真は全国地球温暖化防止活動推進センターホームページ (<http://www.jccca.org/>)から引用

計画の内容

- 1 計画期間 2010年度（平成22年度）から2014年度（平成26年度）までの5年間
- 2 基準年度 1990年度（平成2年度）
- 3 対象区域 佐賀市全域
- 4 対象となる温室効果ガス 二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、フロン等3ガス
- 5 温室効果ガス排出量の削減目標

1990年度比
 短期目標(2014年度) -6%
 中期目標(2020年度) -25%
 長期目標(2050年度) -60%

現状では1990年よりも排出量が増えており、2007年度と比べると、2014年度までに23.3%の削減に取り組む必要があります。

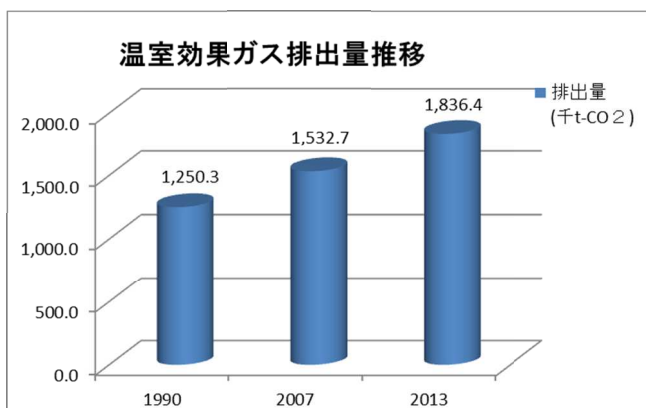


市民・事業者・行政が協働で取り組む地球温暖化対策

温暖化防止対策を効果的・効率的に実施するためには、市民・事業者・行政が協働して取り組むことが必要不可欠です。それぞれが、環境保全に対する責任を自覚し、日常生活や仕事の中で具体的な行動を実践することで、温室効果ガス削減目標の達成が可能になります。

計画の進捗状況

2013年度（平成25年度）に佐賀市全域から排出された温室効果ガス排出量の実績は、1,836.4千t-CO₂であり、2007年度（平成19年度）と比べると、19.8%増加しています。増加の主要因は、電気の排出係数が増加したことによるものです。



年度	実績		
	排出量 (千t-CO ₂)	H2比	H19比
1990 (基準年度)	1,250.3		
2007 (現況年度)	1,532.7	122.6%	
2013	1,836.4	146.9%	119.8%